

また全国的な賞に輝く

春日井市―岐阜県多

地域活性化のモデル

人規模の観光客を集め

どと評価された。

治見市間の旧国鉄廃線跡を遊歩道化しようとして

る賞で、二十六年の歴史を持つ。本年度は全

るとともに、寄付を募

土地活用モデル大賞の入賞後にあった昨秋

手弁当で整備を続ける

国二十八団体が対象と

って土地トラストに取

の受賞後にあった昨秋

NPO法人「愛岐トンネル群保存再生委員会」(春日井市、山本勝

なり、西村幸夫審査委員長(東京大副学長)

ら、新規の「一般部門」に十二団体、受賞

歴のある「大賞部門」

省の本年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」を受賞した。この団体が

愛岐トンネル群保存再生委員会は、四十年間も忘れ去られていた

線路跡の整備を二〇〇六年から始め、春と秋の一般公開で毎回一万

が全国レベルの賞を受

けるのは、昨年十月に

再生委員会は、四十年

間も忘れ去られていた

同省の外郭団体から贈

られた「土地活用モデル大賞」審査委員長賞

線路跡の整備を二〇〇

六年から始め、春と秋

に続き、二度目だ。

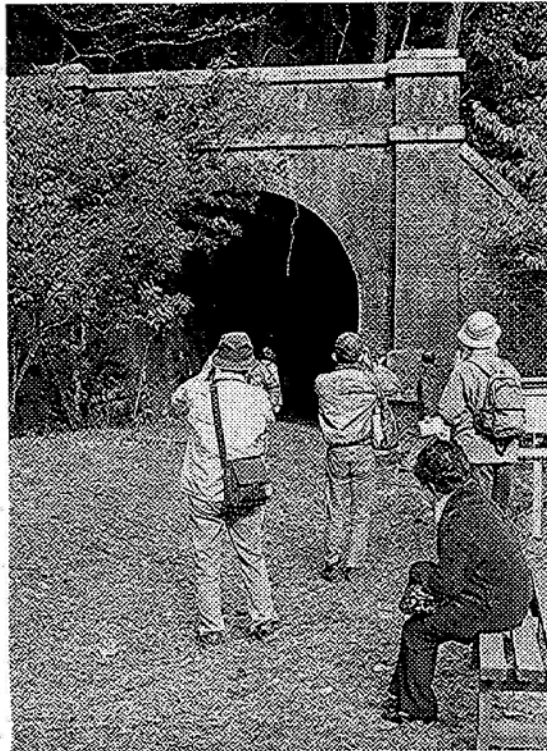
の一般公開で毎回一万

〇〇人を集めた愛岐トンネル群―春日井市で

全国レベルの賞獲得で知名度が上がり、昨秋

の一般公開では5日間で過去最多の1万50

〇〇人を集めた愛岐トンネル群―春日井市で



国土交通省の「手づくり郷土賞」

旧国鉄廃線跡整備 創意工夫や熱意 評価

の一般公開では、北海道や関西各地に加え、韓国やカナダなど海外からもツアー客が訪れるなど知名度アップが顕著だった。今回の郷土賞でも、国土交通省はホームページなどで幅広く紹介する予定で、村上真善事務局長は「春のゴールデンウィークに予定する一般公開での反応が楽しみ」と喜んでいる。

本年度の手づくり郷土賞には、中部地方からほかに岐阜県御嵩町の中山道「御嶽宿」景観修景プロジェクトなど二件が選ばれた。